



けやき通り通信

～目や耳の不自由な方への情報紙～

第76号 (2014.4)

■イベントのご案内

●バリアフリー上映「木曜組曲」のご案内

メディアテークではさまざまな上映事業を行っています。

今回は目や耳の不自由な方も映画を楽しめるよう、音声解説や日本語字幕をつけたバリアフリー上映「木曜組曲」を実施いたします。

豪華な女優陣が繰り広げる、良質なミステリーをお楽しみください。

日時 平成26年5月25日(日)

①上映11時から ②上映15時から

※各回とも上映30分前に開場

場所：せんだいメディアテーク7階スタジオシアター

入場料：無料

映画情報

原作 恩田陸

監督 篠原哲雄

出演 鈴木京香 原田美枝子 富田靖子

西田尚美 加藤登紀子 浅丘ルリ子 ほか

上映時間 113分

音声解説受信機申し込み

音声解説を聞くための受信機利用をご希望の方は、5月23日(金)までにせんだいメディアテーク

電話022-713-4483までお申し込みください。(申込先電話番号が前回上映時とは異なりますのでご注意ください。)

台数に空きがあれば、当日のご利用もできます。

託児申し込み

託児(1歳半～未就学児。子ども1人150円)をご希望の方は、ファクスまたは電子メールに催し名、希望回、住所、氏名、電話番号、ファクス番号、お子さまの氏名、年齢(月齢まで)を記入し、5月14日(必着)までに担当係へお申し込みください。

問合せ・申込先

せんだいメディアテーク 企画・活動支援室

電話 022-713-4483

ファクス 022-713-4482

Eメール office@smt.city.sendai.jp

■お知らせ

●遠隔情報・コミュニケーション支援事業延期のお知らせ

日本財団がおこなっている「遠隔情報・コミュニケーション支援事業」のサービスを平成26年度も引き続きおこなえるようになりました。

このサービスは手話通訳や要約筆記通訳を耳の不自由な方や施設の窓口などで利用できるものです。

メディアテークには手話のできる職員もおりますが、不在の場合もありますので、そのような場合にご利用いただけます。図書館などでも利用できますので、レファレンス等にご活用ください。

利用内容

1. 窓口における手話通訳
2. 窓口における要約筆記通訳

利用方法

iPadを使った遠隔通訳

(機材はメディアテークにございます。持込は不要です)

利用時間

平日 10時～20時まで

土曜日曜・祝日 10時～18時まで

休日を除く月曜日、休日の翌日と毎月第4木曜日は休館ですので、ご利用いただけません。

料金 無料

利用期間

平成26年4月1日から平成27年3月31日予定

(利用期間が都合により短縮または延長する場合があります)

ご利用の際は、窓口のスタッフに、手話または要約筆記サービス希望をお伝えください。

遠隔情報・コミュニケーション支援事業とは

日本財団が東日本大震災への支援・復興事業のひとつとして行っている、耳の不自由な方への情報支援です。「遠隔情報・コミュニケーションセンター」を設立し、情報携帯端末などを利用しておこなっています。

●4月からのサービス受付時間変更のお知らせ

4月より、バリアフリーサービスの受付時間は、映像音響ライブラリーのお休みと同じく、休日を除く月曜日、休日の翌日、と第4木曜日はお休みとなります。

その他の曜日、平日は10時～20時まで、土曜日曜祝日は10時～18時まで、いままでどおりご連絡いただけます。

またファクス番号は、022-713-4485へ変更となります。間違えて送ってしまっても、同じ館内に受信されますので、バリアフリー担当者には届きますが、なるべく新しいファクス番号にお送りくださるようお願いいたします。

メールにつきましては引き続きいつでも対応可能ですが、ご返信については、遅くなってしまう可能性もありますので、ご了承ください。

皆様にはご不便をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

お住まいなどに変更があった皆様

引っ越しや転職などにより、メディアテークに登録されている住所や電話番号が変更になった方は、新しい住所などについて、ご連絡をお願いします。

これは、メディアテークから発送する情報紙「けやき通り通信」の発送のほかに、録音図書の郵送などにも必要になる情報ですので、なるべくお早めにお知らせください。

いただいた個人情報は、当該事業及び関連事業の連絡やお知らせのみに使用いたします。

ご希望の方には「けやき通り通信」を郵送いたします。また、「拡大文字版」や「録音DAISY版」「点字版」「メール版」もありますので、ご連絡ください

発行元

せんだいメディアテーク

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1

電話 022-713-4484 ファクス 022-713-4485

http://www.smt.jp/ office@smt.city.sendai.jp

●小説家『恩田陸』のご紹介

5月のバリアフリー上映「木曜組曲」の原作者、恩田陸についてご紹介します。

恩田陸は、宮城県仙台市生まれの女性作家です。

宮城県出身ですが、家庭の事情で全国を転々としていたそうです。

大学卒業後、就職しますが、過労で入院。職場復帰後に酒見賢一作「後宮小説」を読み、作家を目指します。1991年に「六番目の小夜子」で作家デビュー。その後さまざまなジャンルの作品を発表し、現在にいたります。

作風はノスタルジックで、どこか懐かしく思う温かさが感じられる文章です。またたくさんのジャンルを描ける作家でもあり、SFやミステリーなどジャンルの枠にとらわれない物語を世に出しています。

主な作品

『夜のピクニック』

あらすじ

高校最後のイベントに賭けた一つの願い。

あの一夜の出来事は、紛れもない「奇跡」だった、とわたしは思う。永遠普遍の青春小説。

『ユーゲニア』

あらすじ

ある男の遺書によって解決をみたまはずの事件。町の記憶の底に埋もれた大量殺人事件が、年月を経てさまざまな証言によって暴かれてゆく。真実を話しているのは誰なのか。

『常野物語シリーズ』

常野と呼ばれる特殊な能力を持った人々の物語で、現在「光の帝国」「蒲公英草紙」「エンド・ゲーム」の3作が刊行されている。

メディアテーク所蔵

『夜のピクニック』 所蔵媒体 デイジー図書

サピエ図書館所蔵

「木曜組曲」所蔵媒体 デイジー図書、点字データ

「夜のピクニック」所蔵媒体 デイジー図書、カセット、点字データ

「ユーゲニア」 所蔵媒体 デイジー図書、

カセットテープ、点字データ

ほか多数の作品が所蔵されています。

仙台市民図書館所蔵

恩田陸の作品はすべて所蔵されています。お近くの図書館で貸出・ご予約可能ですので、ぜひご利用ください。

録音図書の貸出希望の方は、メディアテークまでご連絡ください。

問合せ・申込先

電話 022-713-4484